

エンディングノート作成等業務 受託候補者特定基準

| 項目・審査の観点 | 配点 | |
|--|-----|------|
| | 大項目 | 小項目 |
| 【業務目的の理解度】 | 10 | |
| ・業務の目的を十分に踏まえた提案がされているか。 | | 10 |
| 【業務の実施方針】 | 60 | |
| ① エンディングノートの作成 | | 30 |
| ・文字の大きさやイラストの挿入など、高齢者に分かりやすく使いやすい表記となっているか。 | | (10) |
| ・仕様の例示も踏まえ、記入しやすい構成となっているか。 | | (10) |
| ・自宅玄関内扉や携行物等に貼付するシールの大きさ・材質等は、用途に適したものとなっているか。 | | (10) |
| ② セミナーの実施 | | 25 |
| ・セミナーの内容・資料は高齢者に分かりやすいものとなっているか。 | | (10) |
| ・仕様の例示も踏まえ、参加者の疑問等に即応できる工夫がされているか。 | | (10) |
| ・何回程度開催できるか。 | | (5) |
| ③ 広告収入について | | 5 |
| ・広告収入の一部をどの程度発注者に納められるか。 | | |
| 【業務の実施体制等】 | 20 | |
| ① 実施体制について | | 10 |
| ・業務を進めるための実施体制が整っているか。 | | |
| ② 類似業務の実績 | | 10 |
| ・業務を遂行するための専門知識や経験等の活用が期待できるか。 | | |
| 【業務の妥当性】 | 10 | |
| ① スケジュールについて | | 5 |
| ・スケジュールは具体的かつ明確であり、実現可能な提案がされているか。 | | |
| ② 収支計画について | | 5 |
| ・広告収入の見込みや必要な経費が適切に計上されているか。 | | |
| 合 計 | 100 | 100 |

【留意点】

※1 審査委員会での審査及び評価の結果、受託候補者を決定する。ただし、得点が、本市の求める最低限の水準（100点中60点）に達していない場合は、この限りでない。

※2 大項目のうち0点の項目が1つでもある場合、その提案は無効とする。

【配点基準】

※ 採点は以下の区分に応じて5段階評価で行う。

| 区 分 | 配 点 | |
|----------|-------|------|
| | 10点満点 | 5点満点 |
| 非常に優れている | 10 | 5 |
| 優れている | 8 | 4 |
| 普通 | 6 | 3 |
| やや不十分 | 4 | 2 |
| 不十分 | 0 | 0 |